



新倉小だより

5月号
和光市立新倉小学校
令和3年5月6日



学びを進めよう！

校長 土井 純子

風薫る5月。新緑のまぶしい季節となりました。本校の校歌にもある桐の木は校庭で淡い紫色の美しい花を樹木いっぱい咲かせています。PTAのボランティア活動・園芸部の皆様が植えてくださったパンジーの花々が、校庭に明るく咲き誇っています。さわやかな風を運んでくれる5月。気持ちの良い五月晴れの中で、子どもたちが生き生きと学んでいく季節です。

新学期が始まって1か月が過ぎました。朝の元気な挨拶に始まり、教室や特別教室、校庭での授業、休み時間に元気に校庭で遊ぶ様子など、子どもたちは毎日、生き生きと活動する姿を見せてくれています。昨年この時期は休校中だったことを考えると、教育活動の制限はあるものの、滞りなく学校生活を送れることを嬉しく思います。

4月号で『にこにこ笑顔であいさつをしよう！いきいき学ぼう！クリーンな学校をめざそう！ランランタイムで体力をつけよう！』と『にくら』の文字での合い言葉を紹介しました。学習が軌道に乗ってきた5月からは、『いきいき学ぼう！』を推進していきます。今年度も国語科の授業を中心として「自分の考えをもち、伝え合うことのできる児童の育成～『わかる・できる・楽しい』授業の工夫・改善を目指して～」を研修してまいります。昨年度からの「授業の最後に、学んだことを自分の言葉でノートにまとめる」を続けていくとともに、感染防止対策を十分に取ながら、『伝え合う、対話的な学び』を進めていきます。また、コロナ禍にあり、子どもたちの体力が落ちてきているようで、ちょっとした怪我が多い4月でした。楽しく体力をつけられるよう、『ランランタイム』も充実させていきたいと考えています。

先日、避難訓練を行いました。教頭先生による緊急地震速報の放送が流れた時、それぞれの場所で自分の身を守る行動が取れたか確認しました。学校中がシン！となり、真剣に訓練に臨んでいたことが分かりました。『地震はいつ起こるかわからない』『命は一つしかない』こと、安全主任の先生からは避難する時の合い言葉『お・か・し・も・ち』を子どもたちは学びました。密を避けるために、校庭への避難は一斉に行わず、避難経路をクラスごとに確認しました。連休中にも宮城県沖を震源とする地震が起きています。いつ、どこにいても命を大切にしたい行動が取れるように、学んでいきましょう。



小学校生活にだいぶ慣れてきた1年生。その『1年生を迎える会』ですが、「まん延防止等重点措置期間」に入ってしまったため、5月12日に延期して行います。各学年が歓迎の気持ちを込めた会。安全に、楽しい会となるよう実施してまいります。